令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
大阪府大東市

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	10 億 1,526 万円	4,246 万円
うち令和７年度　交付決定額	7 億 7,970 万円（77%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	2 億 3,557 万円（23%）	0 円（0%）
残額	0 円（0%）	4,246 万円（100%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰市民生活支援事業　　事業費：９億９千３百万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

食料費等をはじめとした物価高騰による負担を軽減するため、全市民１人あたり８千円の現金給付を行う。

◆水道基本料金無償化（R7 補正分）　　事業費：　３億３千９百万円（R7 補正を活用）

物価高騰等の影響を受けている一般家庭及び事業者等の水道基本料金の無料化の実施に係る費用を水道事業会計へ繰出しすることで、経済負担の軽減を図る。※公共施設については対象外

事業者支援

◆自治会防犯灯等の電気料金価格高騰による負担緩和対策事業（R7 補正分）　　事業費：１千万円（R7 補正を活用）

エネルギー価格の高騰により電気料金負担が増えている自治会に対し、既存の補助制度に上乗せをして補助をすることで、物価高騰分の経済負担軽減を図る。

◆商店街防犯灯等の電気料金価格高騰による負担緩和対策事業（R7 補正分）　　事業費：５３万円（R7 補正を活用）

エネルギー価格の高騰により電気料金負担が増えている商店街組織に対し、既存の補助制度に上乗せをして補助をすることで、物価高騰分の経済負担軽減を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定